

## 長岡地区納税貯蓄組合連合会 会長賞 優秀

### 色々な税金

長岡市立南中学校

二年 若月 圭花

私たちが何不自由なく生活できている今、そのことを支えているのは税金だと思います。そこで、私たちが快適に暮らせるよう使われている税金や、自分が払っている税金を調べてみました。

まず、自分が払っている税金を調べました。多分中学生でも払ったことのある税金は、消費税です。買い物をした際に支払う税金であり、国税としてお店がまとめて税務署に納めます。税務署に納められる一年間の税金は、約六十三兆五千百三十億円です。

次に、その納められた税金がどのように使われているかを調べました。一つ目は教育です。国民すべてが平等に教育を受けられるように、教育費には多くの税金が使われています。私たちが学校で使っている教科書や机、いすの購入、校舎の建設や修理も、多くの人が納めた税金によりまかなわれています。国では年間約五兆五千五百億円が使われています。学校の校舎等にかかる費用は、校舎や体育施設の建設のための費用として

一年間に千二百五十億円が使われます。義務教育諸学校の児童生徒が使用する教科書を無償配布するための費用として一年間に四百六十億円が使われたりもします。二つ目はごみの処理費です。ごみ処理費用にかかる税金は国民一人あたり約一万八千七百円です。新潟県の海岸線の長さは、六百三十四・九キロメートルあり、冬になると海から陸の方向に強風が吹き、多くのごみが海岸に流れ着きます。このため、県や市町村が重機などを用いて流木やプラスチック類を回収・処理するほか、ボランティアの皆さんによる海岸清掃が行われています。三つ目は地域医療の充実です。新潟県では、救命救急センターに救急搬送されるまでに六十分以上要する地域が存在するため、ドクターヘリが導入されています。救急現場への到着までの時間が短縮され、いち早く初期治療を開始することが可能となります。また、搬送時間も短縮され、救命率の向上や後遺症の軽減が期待されます。こうした費用にも税金が使われています。

最後に、これからの社会にとって税は切るに切れない存在です。少子高齢化が進んで社会保障の費用が増えていくに伴い、その費用を負担する働き手が減っていきます。老後の安定した生活や健康で文化的な社会を実現するためには、大きな費用を必要としますが、その財源の中心は税金なのだと思います。